



## 設定

社労士事務所所長 × ト라우マ持ちノンケ事務所職員

18 禁小説です。

小規模な社労士事務所勤務の主人公。未経験から優しく色々と叩きこんでくれた所長に対し、恩を感じていた。しかし「所長には感謝しています。何でもやらせていただきます！」その言葉を言った日から所長は変わり始めた……。

心のトラウマを利用され、言いなりになっていく感じです。

セクハラ、挿入、目隠し、晒し、足舐め、電気あんま、性接待、アナニー等

16000 字程度の作品で、画像のみ AI で作成しています。

## 登場人物

飯田 聡(いいだ さとし)29 歳 勤務 3 年目

前職がブラック企業勤務でそのトラウマを持つ。物静かだが、真面目で義理堅い。

成田 晋三(なりた しんぞう)53 歳 事務所所長

表面上は優しい。人に「感謝」することを大事にしている。

斉藤 秀樹(さいとう ひでき)40 歳 勤務 13 年目

優秀な先輩。仕事に関することには厳しい。

## 恩人

小規模な社労士事務所に入って三年目。社労士という仕事は、税理士が会社の『お金』の専門家だとするならば、人事や労務等『人』の専門家と言えるとてもやりがいのある仕事だ。

そして、聡にとってこの所長は、右も左も分からなかった頃から色々と叩き込んでくれた恩人だった。とても面倒見がよく、「期待しているよ」と言われるたびに、聡は胸が熱くなった。

1社目でブラック企業に就職してしまった聡にとって、今の職場は天国のようだった……そのはずだった……。

居酒屋の個室で、所長と二人だけのさし飲み。仕事の話がひと段落した頃、突然所長は笑いながら言った。

「飯田君は体育会系だったんだよね？裸踊りのひとつくらいできるよね？」

聡は一瞬固まった。大学のころや、前職の大勢いる飲み会の余興で、冗談の延長みたいな感じではあった。だが、さし飲みで、それも所長からそれを言われるとは思ってもよらなかった。

抵抗感はもちろんある、しかし、所長は恩人だ。社訓を『感謝』にするぐらい、その言葉を大事にしている人。聡も無下にはできない。笑いながらやりすごせばいい……そう思った。

「できますよ！所長がそういうのお好きだとは意外ですね！所長には感謝し

ています。何でもやらせていただきます！」

聡は立ち上がり、居酒屋の薄暗い個室で即席の余興を披露した。所長は今までは見ることのなかった聡のブラブラと揺れる陰茎を見ながら、終始ニヤニヤし、笑っているというより、聡を値踏みするような視線を向けていた。今まで見たことのない所長の顔に聡は少し戸惑っていた。

そして、その日を境に、所長の態度が、少しずつ、しかし確実に変わり始めた。冗談が増え、命令が増えた。そして、一線を越える要求が増えた。最初は「気に入られている、信頼されている」と思い込もうとしたが、胸の奥の嫌なざらつきは消えなかった……。

残業の夜、所長と二人きりになると聡は最近落ち着かなくなる。

コピー機の前で立っている聡の背後に、また静かに所長の足音が近づいてきた。逃げ場のない距離。所長は、まるで聡の動きを封じるように背後へ立ち、ふと伸ばした手が、自身の臀部に触れようとしているのを空気の流れて感じ、聡は思わず身を引いた。

「……あの、所長。近いです……」

勇気を出したつもりの、弱い抵抗だった。しかし所長の動きがそこでぴたりと止まる。沈黙のあと、低い声が落ちてきた。

「飯田君さ……この間言ったよね？『感謝しています、何でもします』って」

喉が詰まる。救ってくれた優しかった所長への純粋な感謝。その純粋さが思わぬ格好で戻ってくる。所長はゆっくりと続けた。

「私はあの言葉、本気で受け取った。君の感謝ってその程度か？」

優しい声のはずなのに、逃げ道を塞ぐ冷たさがあった。聡の胸に、これまでの所長の姿が一気によみがえる。叱りながらも守ってくれた日々。夜遅くまで一緒に書類のチェックをしてくれた時間。不安だった自分を励ましてくれた言葉。

そして、聡は同時にブラック企業に勤めていた時の自分を思い出す。ここを逃げ出して、またあんな会社、事務所に勤めることになったら……これ以上失敗はできない……。

口の中が乾く。「何でもする……」そんなつもりで言った言葉ではない。でも、反論すれば裏切りになるような気がして、声が出ない。

所長は、無言の聡の様子を確認すると、満足げに小さく笑った。

「わかってるよね。君は私が育てたんだ」

聡は、ただ黙って立ち尽くした。何も言えないまま、所長の背後の気配が消えるのを待った。所長の手は引き締まった聡の尻を包み込み、自己中心的に圧力を強め、そして緩める。それに満足すると、自身の硬くなった股間を聡の尻の谷間に埋め込み、ゆっくりと腰を振り、さすっている。ズボン越しとはいえ、所長が勃起しているのが伝わってくる。自分に欲情している所長と、今までの所長……聡は混乱の中にいた。